

留学だより vol.2

明けましておめでとうございます。7月に日本を発ってから早くも半年が経過しました。夏の間はイングランドの Sherborne School でサマースクールに参加し、9月からスコットランドのエディンバラにある Fettes College で寮生活を始めました。最初のうちは英語での授業、慣れない寮の決まりや行事で戸惑いもありましたが、ようやく落ち着いてきました。今回は Fettes ででの生活について簡単にまとめてみたいと思います。



Fettes のメインビルディング

・一日の流れ

7:00 起床、朝食

8:05 寮でのエリア（ミーティング）

8:30 チャペルで集会

8:50～11:00 授業×3

11:00～11:30 break

11:30～13:35 授業×3

13:35～14:40 昼食

14:40～16:05 授業×2（火木土曜日はスポーツアクティビティ）

～18時頃迄 アクティビティなど

17:30～19:00 夕食

19:00～20:45 prep time（課題等の勉強をする時間）

20:45 エリア

22:30 就寝



授業に向かう生徒達

・科目、授業について

イギリスでは大学入試の試験は基本的に A-level という共通のカリキュラム及び試験に統一されており、受験で求められるのは 3 教科程度です。僕が現在とっている教科は、数学、高等数学、経済、物理の 4 教科です。教科数が少ないので 1 日最大 8 コマありますが、実際は空きコマもあり、普段は 5 コマくらいで多くても一日 7 コマです。授業は少人数（8～15 人くらい）で、スライドで行われることが多いです。授業内容は数学、物理に関して言えば日本の方が進んでいる印象で（ちなみに数学は積分が終わったところです）、試験では必要な公式がすべて載ったブックレットが配られ、電卓も使っているいいので、日本で散々苦しめられた凡ミスはかなり少なくなりました。ただ、殊、物理に関しては、法則や用語の定義、実験の説明などの記述を試験で問われることが多く、根本的な部分のしっかりとした理解が重要になっているように思います。経済はエッセイがかなりの比重を占める科目で、授業で習ったことを実際のケースに当てはめたり、根拠とともに予測して説明することが求められます。PC は必須で、課題や諸連絡の掲示、提出も基本的にすべてオンラインで行われます。最初はわからないことが多く焦っていましたが、最近はやっと慣れてきました。

・寮での生活について

Fettesには男子寮、女子寮各4つずつあり、僕がいるのは Glencorse という寮です（架空の人物ですが、007のジェームズ・ボンドもこの寮出身の設定だとか）。寮内では13~17歳の生徒およそ50人とハウスマスター一家が生活しています。学校内のイベント（ラグビー、水泳、合唱など）も寮対抗のものが多く、寮の中のつながりはかなり強いです。また God father-God son というシ



Glencorse house

ステムがあり、下級生一人につき上級生二人ないしは三人が勉強やその他のことを教えたり、補助を行ったりするものです。非常に濃密な関係の中で、気の合ういい仲間を作ることのできる場所です。生活面では Matron（寮母さん）というのがいて、寮内の衛生、健康に関する仕事を取り仕切っています。朝、ベッドメイクをして部屋をきれいにしておかないと Matron から注意を受けます(笑)。ハウスマスター（寮長）はとてもいい人で寮生全員の心身の健康、学業、規律の監督を受け持ち何か問題があればすぐに対応してくれる頼りになる存在です。寮生活への不安はかなり大きかったのですが、皆とても親切で杞憂に終わりました。寮生活の中



寮の友人と

で強く感じたのは自由と規律を重んじる考え方です。誰かがルールを守らなければ、認められていた自由が禁止されてしまうという当たり前といえばそれまでの考えですが、とても重要なことを、身をもって学べる所です。

・食べものについて

おそらく多くの方が気になっていることだと思いますが、Fettesの食堂での食べ物は結構おいしいです。日によって中華、メキシカン、インド料理などバラエティに富んだメニューがあり、ベジタリアンやハラールなどもあります。ちなみに金曜の昼食は必ずフィッシュアンドチップス、土曜はハギス（スコットランドの伝統料理）などイギリスらしい料理も楽しめます。

・その他

僕は学校のオーケストラ、弦楽アンサンブルでヴァイオリンを弾いて、毎学期、外部の教会でコンサートがあります。来学期はピアノ協奏曲をやる予定です。また、毎週木曜日の午後に近くのチャリティーショップでボランティアも始めました。いろいろなところで人間関係を広げていきたいと思っています。



Autumn Concertにて

それではまた。